



さかん 左官

住

自然の力を活かした天然素材で、建物の壁面や床、天井などの塗り仕上げをする。愛用の鍔（コテ）とコテさばきが職人の命。



ここに技あり!!

線を入れてアクセントを付けたり、ひねりを加えて波状に形取ったり、回転させて渦状の模様を描いたり。壁や天井を自在に

装飾し、模様だけでなく、雰囲気に合わせた色調も考慮し、思いのままに空間を作り上げます。左官は、壁をキャンバスとしたアーティストとも言えます。

建物の壁や床、天井などをコテと呼ばれる道具を使って塗り仕上げる仕事を左官と言います。

あらゆる技術が機械化される中、左官の作業は手作業でしか行えません。何百種類とあるコテを自在に扱い、色や模様など多種多様な壁面を作り上げます。漆喰（しっくい）や珪藻土（けいそうど）などの天然素材を使った壁は、部屋の温度や湿度を調整し、

体に優しいため、近年、左官仕上げの塗り壁が見直されています。

基本的な技術、材料の知識や調合、塗りなどの作業を覚えるには5年程度の経験が必要です。その後、現場作業を通じて材料を活かす技術などを学び、さらに10年程度の修行を積んで、初めて一人前と呼べるようになります。

仕事の魅力

建物、お客様の希望、コテ、材料、最上の効果を得られる組合せを見極めます。目に見える仕事を手掛けられるのは大きな魅力。業界では「隅をみれば仕事分かる」と言われているため、細部にもこだわって作業します。

● 学ぶ

職業訓練校など

● 磨く

技能検定:左官技能士1~3級

● 活かす

左官店で経験を積み、独立開業も可能。

一般住宅からビル、寺院、茶室、洋館などあらゆる建物で技能を発揮できる。